2016 年7月 28 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号:3231　東証第一部）

報道関係者各位

2017年3月期　第1四半期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社:東京都新宿区　取締役社長:沓掛　英二）は、本日、2017年3月期第1四半期連結決算（2016年4月1日～2016年6月30日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成29年3月期　第1四半期決算短信」をあわせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2017年3月期第1四半期の連結業績は、売上高が784億円（前年同四半期比23.0%減）、営業利益が88億円（同19.2%減）、経常利益が68億円（同19.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益が48億円（同8.0%増）となりました。これは主に、前第1四半期と比べ、住宅分譲事業の売上高が減少したことによるものです。

■住宅部門・・・住宅分譲事業において、主にマンションと一戸建てを合わせた計上戸数が 451 戸（前年同四半期比 420 戸減）となったことにより、減収減益となりました。計上戸数の減少は、前年度に比べ、第2四半期以降に完成・売上計上される物件が多いことが主たる要因です。
なお、通期の売上計上予定 5,750 戸に対する当第1四半期末時点での契約進捗率は、58.9%で推移しております。

■賃貸部門・・・賃貸事業において、当第1四半期末時点の空室率が1.4%（前年度末比0.8ポイント減）と改善した一方で、収益不動産開発事業において、主に第1四半期における物件売却が減少したことにより、減収減益となりました。

■資産運用部門・・・主に上場REIT・私募REITの資産取得等に伴う資産管理収入の増加により、前第1四半期と比べ増収増益となりました。

■仲介・CRE部門・・・リテール事業・ホールセール事業ともに、主に取扱高が増加したことにより、前第1四半期と比べ増収増益となりました。

■業績予想・・・本年4月に発表した通期の業績見通しに変更はありません。

以　上

（添付資料）
平成29年3月期　第1四半期決算短信
2017年3月期　第1四半期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　コーポレートコミュニケーション部（宇佐美・上羽）
TEL03－3348－8117　・　FAX03－3343－0445